

記載例

平成 年 月 日 秋田県仙北市市長 殿	整理番号
住 所 〒 014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30	フリガナ センボク ○○ 氏 名 仙北 ○○ 性 別 男性 女性 生年月日 明治 昭和 大正 平成 33年 3月 3日
電話番号 0187 - 43 - 1300	印

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

○色つき部分をすべてご記載ください。

○氏名の横に押印をお願いします。

- (注1) 上記に記載した内容が、申請事項変更届出書を提出するに、申告特例
- (注2) 申告の特例の適用を受ける場合のいずれかに該当する（第13項）各号のいずれかに該当する（第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	☒
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当する者を見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第100条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書）を要しない者

①、②にチェックをお願いします。

- (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	☒
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

（切り取らないでください。）

平成 27 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所	受付日付印
氏 名	殿

整理番号：

受付団体名

秋田県仙北市